

サイクリング王国わかやま

～WAKAYAMA800～

1. はじめに

近年、サイクリングは、爽快さ、楽しさを気軽に体感できるだけでなく、健康増進の効果的なツールとして全国的なブームとなっています。

本県では、誘客・地域活性化事業の一環として、「サイクリング王国わかやま」と銘打ち、県内全域にわたるサイクリングロードの整備、休憩や応急修理などができるサイクルステーションの設置、さらにサイクリストに優しい宿泊施設の拡大を進めています。



写真-1 サイクリング王国わかやま

和歌山には、世界遺産「高野山、熊野」や、四季に彩られた自然や史跡、絶景、澄んだ空気や温泉、新鮮な海の幸・山の幸などの観光資源がたくさんあり、今年、世界的旅行ガイドブック「ロンリープラネット」の「Best in Travel 2018」で日本で唯一「紀伊半島」が「訪れるべき世界の10地域」のベスト5に選ばれるなど、和歌山の認知度や注目度はますます高まっているところです。

こうした観光資源をサイクリングで楽しみながら周遊できる新たなルートとして提案し、これまで訪れる機会の少なかった地域にも観光客を誘導することで、地元の方々との交流や地域での消費につながるよう、国内外に「サイクリング王国わかやま」を発信しています。

2. 安全安心なサイクリング環境の整備

本県では、地域の魅力を楽しみながらの観光や健康づくりを促進するため、利便性や安全性を備えた総延長約800kmにわたるサイクリングロードを整備しています。

現在、川・山・海のルートを設定し、サイクリストの案内や誘導、自動車ドライバーへの注意喚起を図るための青色のライン（ブルーライン）の設置が概ね完了しています。引き続き自転車の利用促進を図るため、河川敷を利用した専用道の整備や橋梁架設によるサイクリングロードの直線化の推進、案内表示等の充実など、さらなる自転車利用環境の整備を推進していきます。

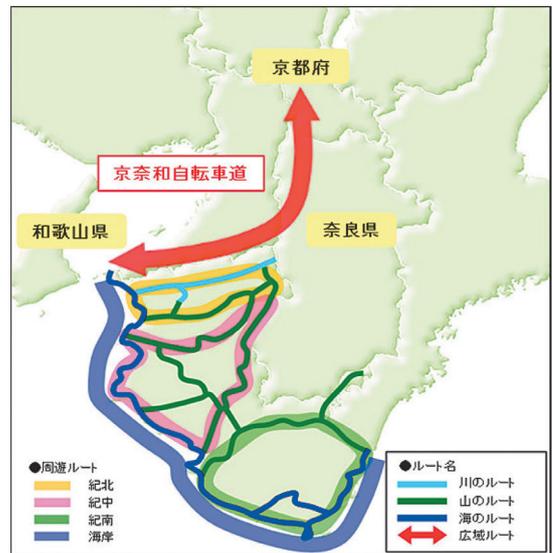


図-1 サイクリングロード（ルート図）

和歌山県知事 仁坂吉伸

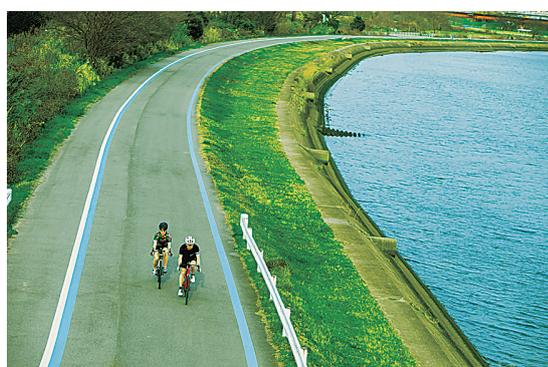


写真-2 紀の川サイクリングロード

また、サイクリングを安心して楽しんでもらうために、休憩や自転車のメンテナンスが行える「サイクルステーション」を沿道にある店舗等の協力を得て、県内に約200ヵ所設置しています。この施設では、空気入れや修理工具、バイクラック等を配備しており、ベンチやトイレも利用していただけます。

さらに、サイクリングと旅を結びつけるため、みなさんの大切な自転車を組み立てた状態で屋内に保管できたり、空気入れや修理工具の貸し出し、手荷物の一時的預かりなどを行う宿泊施設を「サイクリストに優しい宿」として認定しており、現在、県内に48施設が誕生しています。



写真-3 サイクリストに優しい宿

3. 国内外への情報発信

本県では、これらサイクリング環境を整備していくとともに、国内外への情報発信も重要と考えています。昨年「サイクリング王国わかやま」のニックネームを「WAKAYAMA800」としました。これは、県内全域に800kmを超えるサイクリング推奨ルートが整備され、絶景、食、温泉などをミックスした無限大のコースセレクトと楽しみ方を提供できるサイクリングの最適地であることのイメージ定着を図るもので、昨年度は自転車関連メディア、有名ユーチューバーの招聘や旬の情報を様々な媒体で発信し、メディアやサイクリストのみなさんから高い評価をいただきました。

今年度も引き続き、サイクリング専門誌やWEB、SNSなどにより「WAKAYAMA800」を発信していくとともに、新たに「CNN」や「EURO SPORT」など世界的なWEBサイトともタイアップし、国内外に広く発信しています。

また、県内全域に整備されたサイクリングロードの周遊促進を図るため、スマートフォンやタブレット端末と連動した「WAKAYAMA800モバイルスタンプラリー」を8月1日から展開しており、消費拡大・リピーターの獲得につなげたいと考えています。

4. おわりに

本県では、サイクリストの皆様の視点に立ち、さらにサイクリング環境の充実化に努めるとともに、メディアやサイクルショップへの積極的な提案活動や、旅行会社への商品造成の働きかけ、また企業とのタイアップなどにより効果的に「WAKAYAMA800」を発信していきます。

国内外のたくさんのサイクリストの皆様の御来県をお待ちしております。